

# 評価の観点・観点の趣旨・評価方法 <音楽科>

	観点	観点の趣旨	評価材料方法
I	知識・技能	<p>曲想や音楽の構造や背景などとの関わりや音楽の多様性について理解している。また、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業観察</li> <li>② 定期テスト</li> <li>③ 実技テスト</li> </ul>
II	思考・判断・表現	<p>音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業観察</li> <li>② ワークシート</li> <li>③ 定期テスト</li> </ul>
III	主体的に学習に取り組む態度	<p>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的、協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業観察</li> <li>② ワークシート</li> <li>③ 学習カード</li> </ul>